

認知症看護認定看護師

一戸病院 看護科 看護師
千葉 道子 さん

平成14年 岩手県立病院採用
平成27年 認知症看護認定看護師資格取得

仕事と子育て
両立のため院内保育所
(終夜保育)を利用中！



Q 資格を取得しようと思ったきっかけを教えてください。

一般病棟に勤務していた時、認知症疾患で食事摂取不良の患者さんがいました。食べたいという気持ちがあっても食べ物
を認識出来ず食事が増えなかったため、精神科の力を借りたいと考えましたが、医師に適切な情報提供が出来ず、精神科
受診に繋げることができませんでした。もっと認知症の知識があれば医師へ適切な情報提供を行い患者さんの思いに答え
られたのではないかという思いから資格取得を志しました。

Q 現在の活動状況を教えてください。

主に精神科外来で、もの忘れによる受診希望の方や自宅で認知症の方を介護している家族の相談対応を行っています。入院患者についても対応困難事例があ
ればカンファレンスに参加しアドバイスをします。そのほか、認知症ケアチームの活動として対応マニュアルの見直しなども行っています。

Q 終夜保育を利用されているとのことですが、利用することになった経緯などを教えてください。

夫は仕事で朝早く出かけるため朝の子供たちの世話が難しく、また自分の両親に預けるにも遠方で送迎が困難であったからです。夫も子供たちを一晩中一人で
見ることに多少不安があったようで、相談の結果、終夜保育を利用することにしました。

Q 終夜保育を利用してみているかがですか？

初め娘一人で利用していた時は「今日はお泊まり行きたくない」と話すこともありましたが、弟も一緒に利用するようになると、お迎えの時に「今日のご飯は何
だったでしょうか？」とクイズを出してきたり、保育中のこと(お風呂に入った、ぬいぐるみと一緒に寝たなど)を楽しそうに教えてくれるようになりました。2歳半の
息子は最初こそ泣いたようですが、今では泣かずに一晩過ごしています。子供たちに寂しい思いをさせているのかな、と思うこともありますが、最近では娘から母
親の仕事を思ってくれているような発言もあり、子供の成長を感じています。



お仕事
頑張っテネ！

Q 仕事と子育ての両立についてお聞かせください。

毎朝1時間の部分休業を取得しているほか、子供の発熱時には看護休暇をいただいております。職場の皆さんには大変感謝して
います。家族はもちろんですが、職場のスタッフ、保育所の先生など、たくさんの人の協力があって、仕事と子育てを両立できて
います。

Q その他、みなさんに伝えたいことがあればお願いします。

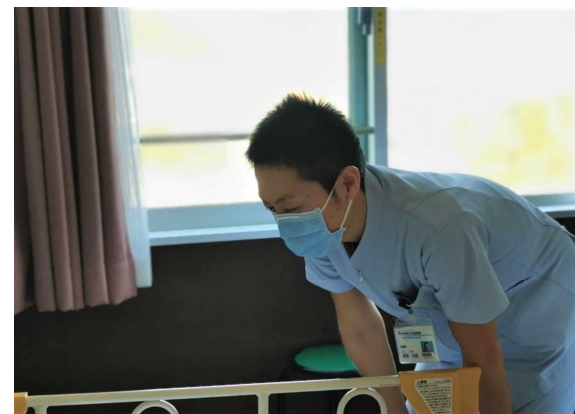
資格を自分が取得できるのか？仕事は？生活は？などなど色々悩むと思います。でも、岩手県立病院にはこれまで資格取得
してきた先輩がたくさんいるので、そのような先輩に相談しながら自分がどうなりたいかを考えて挑戦すれば大丈夫です。
最後に、資格取得時から、妊娠・出産後の現在もたくさんの方に助けていただき働き続けることができています。
本当にありがとうございます。



認知症看護認定看護師

大船渡病院 5西病棟 看護師

志田 公紀 さん

Q 資格取得のきっかけを教えてください

急性期一般病棟、精神科病棟を経験してきましたが、どの病棟でも多くの認知症患者が急激な環境の変化に適応できず混乱し、医療者も対応に苦慮していました。認知症患者への身体拘束により、患者と家族の希望に添えない結果となった苦い経験もあります。認知症患者と家族がその人たちに豊かな生活を過ごせるケアや環境を提供したいと思い、志望しました。

Q 取得までの流れはどうか

出願要件を満たす部署で実務を重ねながら、認知症にかかわる学会の資格取得をするなど自己研鑽に努めました。医療局の認定看護師教育課程派遣で内定をいただき、希望する教育機関に合格。約7か月間の研修を修了後、認定審査に挑みました。

Q 研修中の様子を教えてください

20代～定年間近の様々な年代の方たちと、困難事例、課題、ケアについて率直に話せることがとても楽しかったです。レポートや実習など大変なことも多々ありましたが、仲間たちと乗り越えてきたことも良い思い出になりました。

Q 資格取得後の院内での活動を教えてください

病棟に所属し、病棟業務をしながら2.5日/週を認知症ケアにかかわる業務に携わっています。認知症ケア委員会の開催、認知症ケアチームでのラウンド・カンファレンス、研修会や勉強会の実施などを行っています。認知症や身体拘束にかかわるデータの収集、分析を行い、活動の方向性の提示なども行っています。

Q 一日のスケジュールを教えてください

専任業務の日は、各患者さんを訪問し、認知機能や精神症状、困っていることや提供してもらいたいケアなどを確認しています。その後、認知症ケアチームでラウンドし、病棟看護師とカンファレンス後に個性のあるケアが提供できるようにしています。活動に対して周囲の理解が得られやすいように、データ収集、分析、結果の提示も行っています。

Q これから資格取得を目指す方へのアドバイスをお願いします

委員会等での仲間づくりを強く推奨します。活動するうえで間違いなく大きな力になります。研修会や学会へ積極的に参加してください。自己研鑽だけではなく、所属機関や医療局、教育機関の選考に役立つと思います。

Q 最後に一言お願いします

同じ志をもつ仲間と数か月間ともに学べることは大変貴重な経験、財産となります。不安もあるかと思いますが、勇気を出して認定看護師を目指してみませんか。一緒に頑張りましょう！

